【会情報】

【会員企業ご訪問：Vol.132】

大化株式会社（摂津支部）

今回は、大阪府摂津市別府に本社のある大化株式会社の代表取締役　佐藤　嗣　様を訪ねました。

佐藤　嗣　代表取締役

本社所在地	大阪府摂津市別府 3 丁目 19 番 37 号
電話／FAX	06-6340-7217/06-6340-7218
資本金	1000 万円
創業	昭和 61 年 6 月
事業内容	文具製品、事務機器部品、建築土木関係成形品、電子機器部品の製造。活性炭素繊維フィルター加工
生産設備	射出成形機　75ton　1 台 85ton　2 台（電動） 110ton　1 台（電動）

会社概要

設立時の親会社は美吉野化工㈱であり、昭和 36 年に設立した当時では珍しく真空成形で大手家電メーカーの冷蔵庫部品を製造する会社でした。

取引先が大手の為、いつ製造拠点が海外に移るかという不安が常にあり、そのため、自社の売上の柱を他に持つ必要があると考え、開発部門をつくり、この部門を独立させて大化㈱を立ち上げました。

家電メーカーが冷蔵庫製造部門を海外へ移転し、親会社は売り上げが低迷し廃業しましたが、当社は開発型企業であったため存続できました。開発を進める中で色々な方とお会い

本社の外観

することができ、人とのつながりを大切にしてきたからこそ、今につながっていると考えています。

当社の名前の由来は､『大きく化けて欲しい』という願いが込もっていると聞いております。

本社工場の様子

当社の製品

プラスチック射出成形として、スーパーエンプラ製の部品を中心に成形しています。

社内では製造できない依頼に対しても外注に出すことでほとんどの依頼に対応可能です。

本社工場では射出成形で精密部品などを成形し、第 2 工場では浄水器に使用される活性炭素繊維フィルター加工を行うという、全く異なった技術によるものづくりを実施しております。

全従業員で取り組んでいること

不良品ゼロに向けて全従業員一丸となって取り組んでおります。とは言え、ヒューマンエラーはいくら防いでも発生するものです。社内でのミスは、特に問題視しておりませんが、取引先に対しては決して不良品を出さないよう、最大の注意を払っています。

当社の現状と今後の課題

従業員 10 数名と比較的小さな規模であることから、工場をオートメーション化するのではなく、特に第 2 工場ではすべて手作業で行う付加価値の高い製品を提供しております。手作業である以上、熟練した技術が必要となるので、OJT によって技術を受け継いでいます。

また、従業員の労働環境を第一に考えており、第 2 工場で実施していた作業について体に悪影響を及ぼす危険性があったので、独自の排煙装置を制作することで、従業

員に対してよりよい環境で仕事をしてもらえる状態にできました。さらに、検査に長時間を要して困った際に、短時間で検品できる方法を考えた結果、オリジナルの検査用ジグを制作することで検査時間を短縮できました。各従業員からアイデアを提案してもらい、社内の労働環境の改善や労働時間の短縮に努めております。

第 2 工場内の様子

アットホームな職場環境であるせいか、離職率が非常に低く平均年齢 40 歳前後で和気藹々としております。今後の課題として、事業承継の問題があります。本社と第 2 工場には工場長が 2 名いますが、今後数年かけて取引先との信頼関係を築いてもらい、万全の状態で引き継いでもらえるように環境を整えていきたいと考えております。

協会への要望

協会主催の講習会など、興味があるものは積極的に参加しています。支部会の開催場所が毎回遠方であるため参加できないのですが、近隣で開催されれば他の支部会員の方も参加しやすくなり人数が増え活性化するのではないかと思います。

～会社を拝見して～

「人とのつながりを大切にしており、そのつながりを生かして新規製品を企画し、立ち上げた」と紹介いただいた第 2 工場の手作業で作られた繊細な製品は機械ではできない付加価値があり、そのような製品を作り上げる発想に大きな魅力を感じました。また、その手作業についても常に工夫をして、より効率よくできるように改善が重ねられた部分を見せていただき、作業性の良さに感心しました。また、お会いした従業員の皆様から気さくにお話を伺うことができ、アットホームな職場環境を身を持って感じました。

◎ありがとうございました

取材：事務局　平田・平野

本記事記載の情報については 2016 年 8 月 17 日現在のものとなります。

掲載希望の方は事務局（06-6214-8300）までご連絡ください